

## 美術－5

### 「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

\* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

#### ■ 基本情報

ジャンル	美術（造形）		
対象となる学年	小学校 全学年 中学校 全学年 特別支援学校 全学年		
対象となる科目（例）	図工・美術、その他（造形あそび）		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	1回から可	1回の 所要時間	2～3時間 （+事前準備1時間）
実施可能人数	1回につき40人くらいまで （人数にあわせたプログラムの展開も可 要相談）		
実施団体 （個人の場合は講師名）	団体名 代表者名 担当者名 岩野 勝人		
連絡先 所在地等	〒610-1123 京都市西京区大原野上里南ノ町201 TEL/FAX 075-331-1222 携帯電話/ 090-1672-5533 Email/ ma_iwan@yahoo.co.jp		
団体、講師の プロフィール	<p><b>【講師】岩野勝人・彫刻家</b></p> <p>京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。 現在、池坊短期大学幼児保育学科 教授 京都を中心に国内外の美術館、画廊等での展覧会において作品を発表。 1990年代より美術館や自治体、学校と連携して数々の子どもたちとの造形ワークショップを实践。コミュニケーションツールとしての美術の可能性を多面的に探る活動をしている。</p> <p>&lt;最近のワークショップ例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="https://megururi.net/7th/archives/1912">https://megururi.net/7th/archives/1912</a></li> <li>・ <a href="https://megururi.net/7th/archives/1110">https://megururi.net/7th/archives/1110</a></li> <li>・ <a href="https://yasano520.wordpress.com/2012/08/20/巨大高校生新聞ドーム完成/">https://yasano520.wordpress.com/2012/08/20/巨大高校生新聞ドーム完成/</a></li> </ul>		

実施可能な 時期（期間）	要相談 （日程調整できればいつでも可能）
-----------------	-------------------------

■ 実施内容

対象となる プログラム	体験
テーマ （タイトル）	巨大ドームで水族館（動物園、昆虫の森など）を作ろう
趣旨・目標 ねらい	<p>大きな空間作りでの共同制作を通じて他者への理解とコミュニケーションの取り方、協力することの楽しさを美術的な表現活動を通して体感する。</p> <p>みんなで精一杯身体を動かしながらの造形あそびを通して友達とイメージや感覚を共有しながらアートの楽しみ方の幅を広げる。</p>
全体計画 （案）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラフト紙（もしくはホワイトシート等）をセロテープ等で貼り合わせて大きな画面を作り、そこに体を使って大きな絵を描き、画面を半透明な養生シートで覆い、密閉型の大きな袋状のドームを作る。出来上がったドームを膨らませて内部に入り、自分たちで作ったイメージの世界、空間を内と外から鑑賞する。</li> <li>・ ワークショップを通して得た“モノ作りのおもしろさ”について子供たち同士で話し合うことで自分たちの活動を検証する。</li> <li>・ 紙をつなげる、テープで貼り合わせる、絵を描くと言ったシンプルな造形方法でも、みんなで力を合わせれば大きな素敵な空間を作り出せるといった体験を通してモノ作りの楽しさの共有をはかる。</li> <li>・ 出来上がったドームは空気を抜き保管、再利用が可能。今度はWSに参加した児童がインストラクターとなって物語の続きを展開することが出来る。造形あそびの継承性を楽しむ。</li> </ul>
実施場所	体育館もしくは、机のない広い空間
講師等	講師 1 人、スタッフ 場合によって 1 人
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な備品、設備等 少々汚れてもよく、動きやすい服装、雑巾等 家庭用扇風機、延長コード等（要打ち合わせ）</li> <li>・ その他留意点 当日準備に開始時間前の約60分（～90分）の準備時間が必要</li> </ul>